

# わ エコ湧〜く

発行所

別府市環境課

〒874-8511

別府市上野町1-15

TEL 21-1134

mail:

env-le@city.beppu.oita.jp

## 私たちにできること ～ 洞爺湖サミットを終えて～

7月7～9日に北海道洞爺湖地域でサミットが開催され、今後の地球温暖化対策などについて協議が行われました。短期的な行動の合意を得ることはできませんでしたが、地球温暖化対策が必要であるという認識を世界的に広めることはできました。

### 地球温暖化ってなに？

地球温暖化とは、人間の活動に伴い二酸化炭素などの「温室効果ガス」が大気中に放出され、地球の温度が上昇していくことです。

その地球温暖化は、台風の大型化、局地的な大雨、干ばつ、夏の猛暑など気候変動の要因になっているといわれていて、このまま地球温暖化が進めば、今以上に自然災害が増え、私たちの生活や健康に大きな被害をもたらす可能性があります。



### すこしでも温暖化を防ぐためには！？

このまま何もしないで、環境の悪化を待つわけにはいきません！かといって、今の快適な生活環境も捨てがたいものです。

ではまず手始めに、生活の無駄を見直し、実践していきましょう！

## 実践！！ 6つのACT（行動）



冷房は28℃  
暖房は20℃に設定  
削減CO<sub>2</sub> 32.5kg  
節約金額 1,833円



水やお湯を  
出しっぱなしにしない  
削減CO<sub>2</sub> 69kg  
節約金額 7,117円



エコドライブを心がける  
(アイドリングストップなど)  
削減CO<sub>2</sub> 38.6kg  
節約金額 1,932円



エコ製品  
(詰め替え商品など)  
を選ぶ



過剰包装や  
レジ袋を断る  
削減CO<sub>2</sub> 58.3kg



コンセントを  
こまめに抜く  
削減CO<sub>2</sub> 60.1kg  
節約金額 3,388円

※ 削減CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)・節約金額は、1世帯1年間あたりの目安です。(環境省HPより)

# エコ湧〜くなひと

今回は、別府市地域婦人団体連合会（以下「地婦連」）会長の後藤ミツノさん（火売町）を「エコ湧〜くなひと」として取材しました。



Q)地婦連は発足されて何年になりますか。また、後藤さんが会長になられて何年になりますか。

A)昭和25年4月に発足しましたので約58年になります。会長になってから5年目ですね。

Q)地婦連の構成と人数を教えてください。

A)各町内の婦人会で構成され、600名くらいです。県、国にも同様な機関があります。

Q)地婦連は主にどのような活動をされていますか。

A)県の行事に参加することが多く、交通安全活動やマイバッグ運動などを展開したり、各町内で有価物を集めたりしています。個人的には浴衣を再利用した「布ぞうり作り」を教えてください。

Q)今後、別府市がどのようにになると良いと思われませんか。

A)環境が第一ですので、子や孫の時代のことを考えると、自分勝手はやめて我慢するところは我慢するというのがこれからの時代は必要だと思います。食品の賞味期限の問題もエコライフの観点からすると考え直した方がいいと思いますし、農業についても日本の食料自給率を再認識して根本的に見直すべきだと思います。



## 世界の環境から

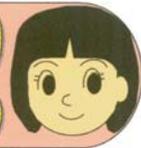
今回紹介する国は、今夏の北京オリンピックでわき立った中国です。人口13億人に達すると同時に、近年の著しい高度経済成長により様々な環境問題が持ち上がってきています。例えば、ごみの問題。

ライフスタイルの変化に伴い、北京・上海などの大都市では一日一人あたりの家庭ごみの排出量が約1kgとなり、先進国と同レベルに近づいています（ちなみに、日本での一日一人あたりの家庭ごみの排出量は約1.1kg）。これに危機感を持った中国政府は、循環型社会づくりの取り組みを始めています。例えば、ペットボトルの回収率は約80%に達し、その多くがリサイクルされ、中国塑料加工工業協会によると廃プラスチックの約80%がリサイクルされているそうです。

一番驚いた取組みは、今年の6月からレジ袋の有料化（一部除く）に踏み切ったことです。しかも、規格外の薄型レジ袋の生産・販売・使用も禁止しました。これは、日本では考えられないことかも知れませんが……。こうしたトップダウン方式の政策の是非は別として、中国の環境問題への参加は大きな意義があると思われれます。



# ももちゃんの エコつちやあう



～やいあぎてしょう!!～



実験コーナーでは、こどもたちが電気のことを学んでいました。↓



## こんなことしちゃいけません! これって、モラルなの?(川と海をきれいに)

### 第2回 家庭からの排水

川や海が汚れていると感じたことはありませんか? 管理の悪い浄化槽からの排水や台所からの排水が側溝や水路に流れ込み、川を汚す原因になっています。

なかには油や残飯を捨てる人もいます。下流ではその影響で悪臭を発することがありますが、流した人はあまり気にかけていない場合が多いようです。これはしてはいけないことです。

みなさんのご家庭の排水はどうなっていますか?

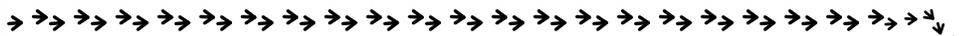
合併処理浄化槽または公共下水道を使うと川への影響はとても小さくなります。公共下水道が整備されている地域でも、工事費や下水道使用料金がかかるため使っていない方もいるようです。

地域の環境衛生のためにも公共下水道を使用しましょう。

下水道が整備されている地域で、浄化槽が使われているのには違和感をおぼえます。

また、浄化槽が古くなった方は、合併処理浄化槽に更新しましょう。

※合併処理浄化槽：生活排水のうち、トイレ汚水と台所などの雑排水を一緒に処理できる浄化槽 (⇔単独処理浄化槽：トイレ汚水のみ)



### 旅先工つ日記 ～東京編～

東京に旅行中、電力館（東京都渋谷区）という施設を訪れました。

電力館は8階建ての建物で、実物・模型などを使った「発電のしくみ」や「地球環境」について学べる展示、クイズコーナーなど電気をテーマとした環境学習ができる施設です。

石油などの燃料を輸入に頼っている日本のエネルギー自給率は4%しかありません。

ふだん当たり前に使っている電気について学べる電力館を訪れてみて、電気ができる仕組みや大変さをまずは知ること!そして、エコに取り組んでいくことが大切だと感じました。



火力発電の仕組みが学べるコーナー。タービンを展示していました。

